

報道関係各位

2022年7月29日
株式会社サンシャインシティ**水族館&いきものを深掘り！発見がいっぱい！**

いつでも、どこかで“何かが起きている”サンシャイン水族館がお届けする

いきものディスカバリー通信vol.13**「水族館の熱中症対策」****猛暑警戒!! 生き物たちの熱中症対策事情**

サンシャイン水族館(東京・池袋、館長：丸山克志)では、約550種23,000点の生き物を飼育しています。猛暑となる夏には、アシカやペリカン、カワウソ、ペンギンなどが展示される屋外エリアにおいて、生き物たち(ご来館のお客様を含む)の暑さ対策を実施しています。

本通信では、特に屋外にいる生き物たちについて、飼育スタッフが夏の時期に気を付けていることや、生き物たちの体調確認のポイントなどをご紹介します。

水族館の生き物も人間と同じように熱中症になることがある!!

海の生き物も人間と同じように熱中症になることがあります。元気がなくなったり、食欲が落ちたり、血色が悪くなったり、脱水症状になったりと暑さが原因で体調不良になる恐れがあります。

**ケープペンギンの場合**

ペンギンは、海水に漬けたエサの魚から水分や塩分を摂取しています。通常、目の上の部分がピンク色のケープペンギンですが、そのピンク色が赤色に変わっていたり、口を開けて大きく呼吸している場合は要注意。

水族館での対策

- ・日陰を作る
- ・ミストの設置
- ・飼育スタッフがシャワーの水をペンギンの体へ直接かける
- ・展示全体に頻繁に水を撒き、地面の表面温度を下げる
- ・展示内に氷を置く→体感温度を下げる
- ・床シャワーの稼働

水を撒くと地面の表面温度が10℃近く下がることも→



「草原のペンギン」日陰に集まるペンギンたち

↓ミストのそばで涼むペンギン



正常時(目の上がピンク色) ↑

モイロペリカンの場合

モイロペリカンは、水かきやのど袋から放熱し、体温を調整します。水かきやのど袋には毛細血管がたくさんあるため、その部分を冷やすことで効率的に体温を下げるができます。(のど袋はパタパタと動かし体温を調整します。)

水族館での対策

- ・日陰を作る
- ・冷風機の設置→体感温度を下げる
- ・水槽の水位を上げて足元を冷やす



「天空パス」モイロペリカン

日陰の下で冷風機の風を浴びているモイロペリカン

※画像はイメージです。

**報道関係者様からの
お問い合わせ先**

 株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・鳴海・深野・佐藤・大浦
 TEL.03-3989-3329 (平日9:30~18:00) FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

 共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋
 TEL.03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp

カリフォルニアアシカの場合

カリフォルニアアシカは、基本的にエサから水分補給をします。比較的暑さに強く、暑いとヒレを水上に出したりすると言われていますが、水族館ではあまり見られません。

水族館での対策

- ・日陰を作る
- ・冷風機の設置→体感温度を下げる
- ・氷をあげて氷に慣れてもらう

※万が一水分の補給が必要になった場合（脱水や治療など）、氷を食べることに慣らしておけば簡単に水分補給ができるため。



壁からのシャワーリングと日陰の下にたたずむアシカ

コツメカワウソの場合



#カワウソ たちには、水分を摂ってもらいたいので、キューブ状の水を与えています。通常は、噛み砕いて食べています。最近、良く見るとプールに持ち込んで、溶けて小さくなったところを食べています。どういったきっかけがあったのか？さらに全頭がするので、誰かが教えたりしているのでしょうかねえ？



午後5:31 · 2022年7月7日 · Twitter for iPhone

コツメカワウソは比較的温暖な気候に生息しており、サンシャイン水族館の「カワウソたちの水辺」水槽内は通年で25℃前後に温度管理されています。飼育下ではより水分を摂ってもらうために日常的に氷を与えています。

←「カワウソたちの水辺」のカワウソの様子はこちらから↓



番外編・人間の場合



大型ミスト扇風機

生き物を夢中で観察してくださっているお客様はもちろん、生き物の飼育やお客様のご案内にあたるスタッフたちの熱中症対策も欠かせません!!

夏らしくサンシャイン水族館オリジナルのクラゲラムネで涼をとるのはいかがでしょう？

サンシャイン水族館オリジナルクラゲラムネ 320円



クラゲラムネ

スタッフ自身も冷感グッズを首に巻き、帽子を被り、日焼け止めを塗るなどの対策をしています。またスタッフ用の日陰も設置しました。私は、暑さ対策として透明の伊達メガネでUVカットのものを炎天下では着けていたこともありました。

サンシャイン水族館のマリンガーデンは、都会でありながら、四季を大いに感じることでできる空間です。特に夏は、降り注ぐ太陽とそのきらめき、そして周りの緑は、サンシャイン水族館ならではの楽しみ方だと思います。お客様には、充分な暑さ対策の上、生き物とともに季節感もお楽しみいただければ幸いです。



サンシャイン水族館 飼育スタッフ 声刈治将(あしかり はるまさ)

■サンシャイン水族館概要

所在地：東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル・屋上

営業時間：9:30～21:00 ※最終入場は終了1時間前 ※変更の場合あり

※～8/5 (金)・8/16 (火)～8/29 (月) 9:00～21:00、8/6 (土)～8/15 (月) 8:30～21:00

入場料：大人(高校生以上)2,400円、子ども(小・中学生)1,200円、幼児(4才以上)700円 ※変更の場合あり

問合せ先：サンシャイン水族館 03-3989-3466 <https://sunshinecity.jp>

※日時指定チケットの購入、または日時指定WEB整理券の取得が必要な場合がございます。詳しくは、水族館 ウェブサイトをご確認ください。※価格は税込です。※画像はイメージです。

※サンシャイン水族館ではお客様に安心してご来館いただくため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めております。ご来館の際には、ご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくはサンシャイン水族館 ウェブサイトをご確認ください。

<https://sunshinecity.jp/aquarium/news/entry-14803.html>

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・鳴海・深野・佐藤・大浦
TEL.03-3989-3329 (平日9:30～18:00) FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋
TEL.03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp